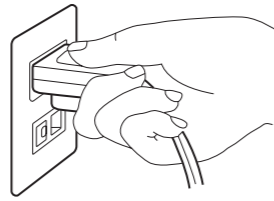


正しい使い方

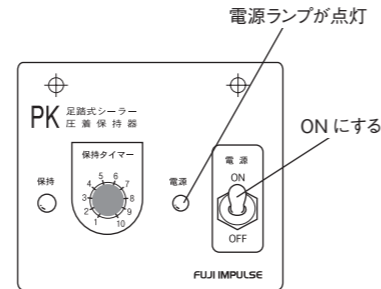
1 裏面の組立手順をお読みいただき、完成図通りになるようシーラーに PK-101 を取り付けてください。

2 PK-101 のタイマーボックスの電源コード先端のプラグをコンセントに差し込みます。



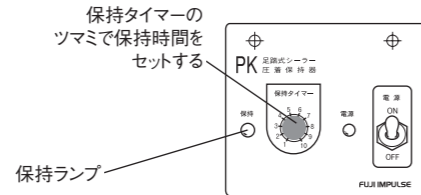
(上イラストは 100V のプラグです)

3 PK-101 のタイマーボックスの電源スイッチを ON にします。電源ランプが点灯します。

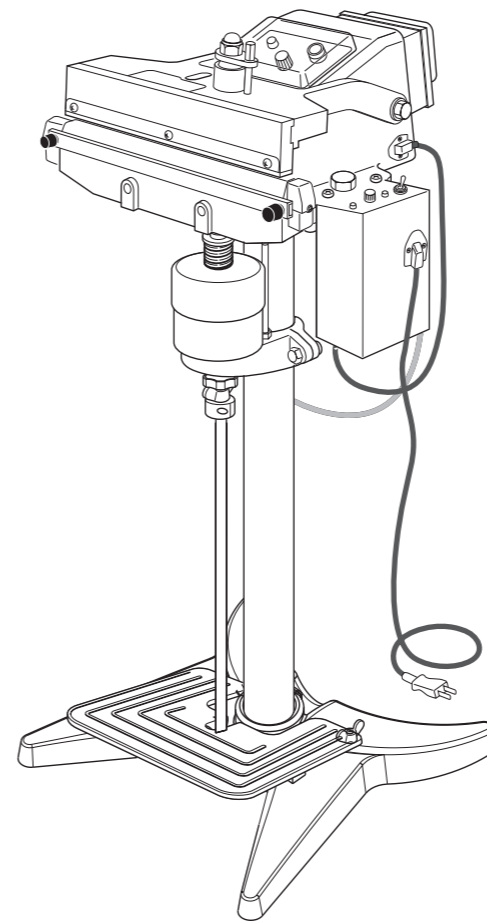


4 シーラー本体の電源スイッチを ON にします。電源ランプが点灯します。シーラーのタイマーで加熱時間を設定します。設定方法はシーラーの取扱説明書をご覧ください。

5 シールを美しく仕上げるためにはシール加熱後、冷却時間が必要です。PK-101 の保持タイマーのつまみを回して保持時間 (シール冷却時間) を設定します。



6 フィルム (袋) をヒーター面にセットし、マイクロスイッチが ON になりカチッという音が鳴るまでペダルを踏み込みます。圧着レバーが閉じてシール加熱が始まります。設定した保持時間が経過した後、圧着レバーが上がり、シールが完了します。



足踏式シーラー用圧着保持器

PK-101

取扱説明書

- ・このたびは足踏式シーラー用圧着保持器 PK-101 をお買い上げいただきありがとうございます。
- ・ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。
- ・この取扱説明書は大切に保管してください。



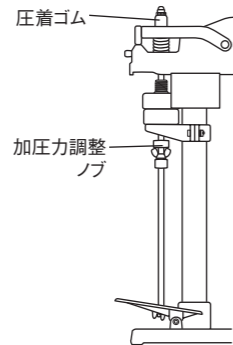
お問い合わせ先
富士インパルス販売株式会社

本社 〒270-0163 千葉県流山市南流山 2-27-6 TEL(04)7178-6402 FAX(04)7150-0905
大阪支店 〒561-0834 大阪府豊中市庄内柴町4-23-18 TEL(06)6335-1234 FAX(06)6335-5719
<http://www.fujiimpulse.co.jp>

Y6024B 2010.07 第5改版

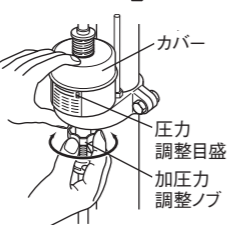
調整方法

1 加圧力の調整
シール時の圧着力は圧着レバーを押し付ける圧着ゴムの圧縮量によって決まります。圧力調整ノブを回すことにより圧着ゴムの圧縮量を変え、圧着力を調整することができます。

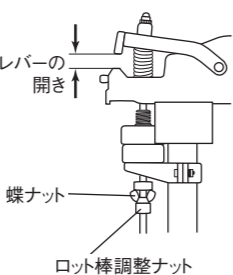


調整ノブ 圧着ゴム 圧着力
右に回す→ 圧縮量減少→ 減少
左に回す→ 圧縮量増大→ 増大

ソレノイドカバーを手で押さえた状態で加圧力調整ノブを回しながら圧力調整目盛の強～弱の範囲内にカバーの下端を合わせシール加圧力の調整を行います。



2 圧着レバーの開きの調整
ロッド調整ナットを回すことでレバーの開きが変わります。調整の際は、蝶ナットを緩めてから作業を行ってください。



調整ナット レバーの開き
右に回す→ 広がる
左に回す→ 狭くなる

使用上の注意

シーラーの電源コード先端のプラグは必ずタイマーボックス内のコンセントに差し込んでください。直接電源コンセントに接続すると PK-101 は動きません。シーラーを単独で使用し、PK-101 を使用しない時は直接電源コンセントに接続してください。

PK-101 のタイマーボックス内コンセントはシーラー専用のコンセントです。家電品などの電源として使用しないでください。誤動作、故障の原因となります。

PK-101 は防水対策をしておりません。故障の原因となりますので、水などの液体がかからないよう注意してください。

圧着レバーの復帰が弱い場合
ロッド調整ナットで調整しても圧着レバーの復帰が弱い場合はご使用製品の機種名をお伝えいただき、PK-101 用の圧着大スプリングをお買い上げ店へ御注文ください。

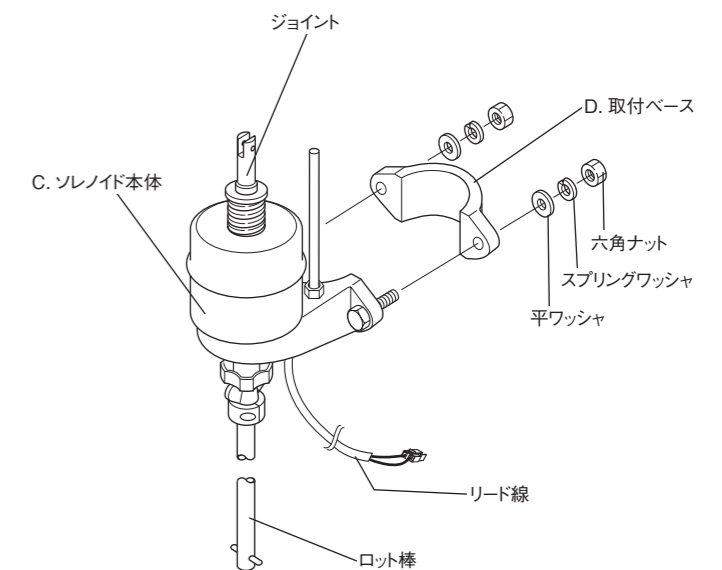
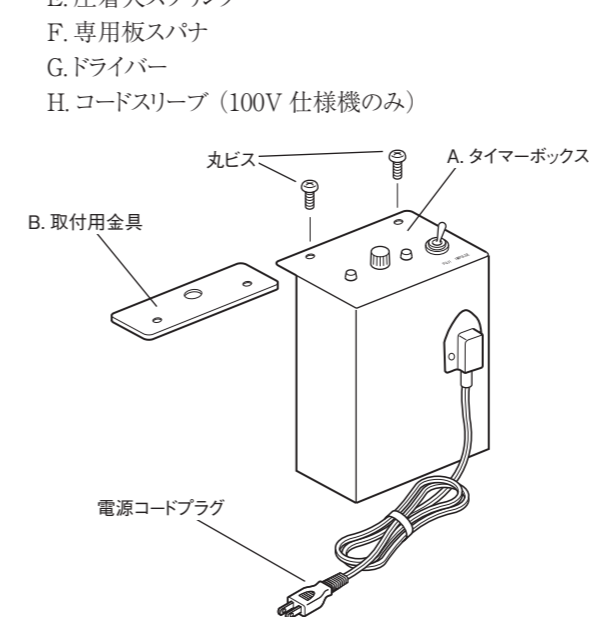
注文例
PK-101 用 FI-600 用 大スプリング 1 個
PK-101 用 FI-300-10W 用 大スプリング 1 個

はじめに

開梱されましたら、内容品に不足ないかご確認ください。

内容品

- A. タイマーボックス (電源コード・プラグ付)
- B. 取付用金具 (丸ビス 2 個付)
- C. ソレノイド本体 (ジョイント、ロッド棒付)
- D. 取付ベース (六角ナット、平ワッシャ、S ワッシャ各 2 個付)
- E. 圧着大スプリング
- F. 専用板スノナ
- G. ドライバー
- H. コードスリーブ (100V 仕様機のみ)

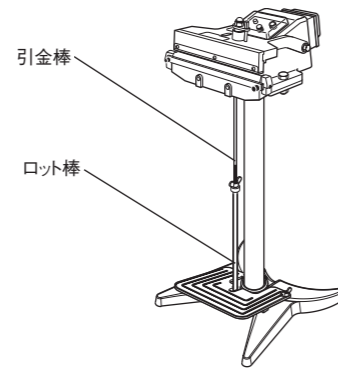


組立手順

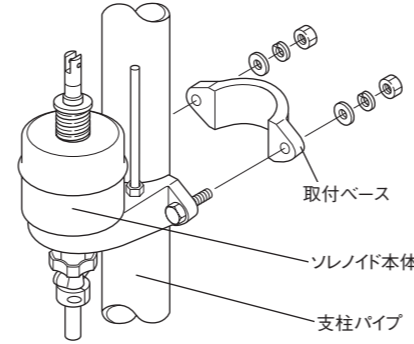
組み立て作業での注意

1. ステア棒（手順5参照）の先端がシーラー支柱パイプ上部のシーラー受け板に接していないとシール圧力調整が正しくできなくなりますので、必ず接するよう取り付けてください。
2. 支柱パイプにソレノイドを取付ける時は、ソレノイドをシーラーの中央に位置決めし、取付ボルトを確実に締め付けて固定してください。
3. ソレノイドのリード線はPK-101のタイマーボックス内基板のコネクターにしっかり差し込んで接続してください。

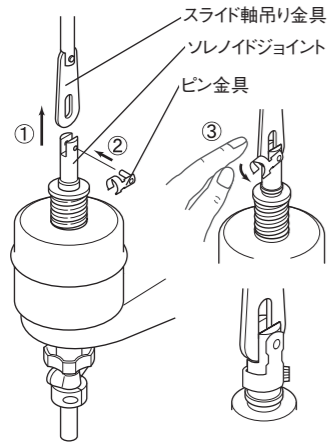
1 足踏式シーラーからロット棒・引金棒を取り外します。



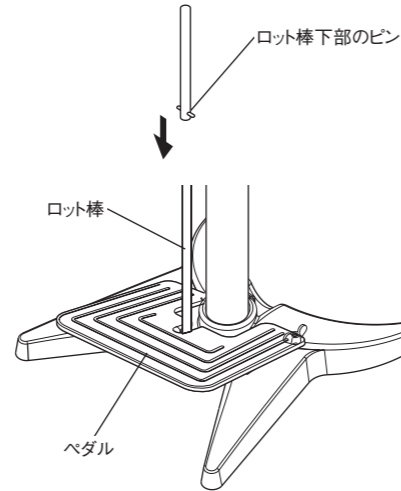
2 ソレノイド本体と取付ベースでシーラーの支柱パイプを挟み込む状態でソレノイド本体を支柱パイプに取り付けてください。この時、ナットでの締め付けは仮止め程度に留めておいてください。



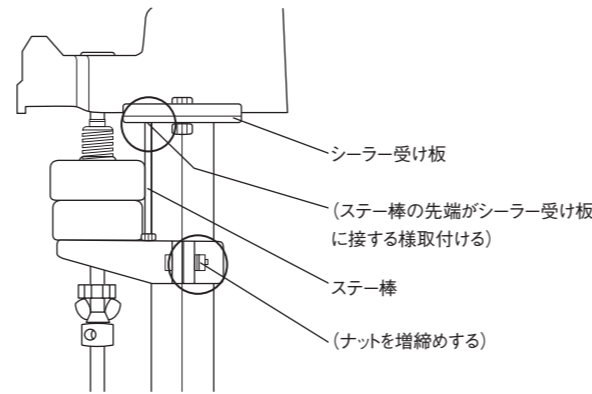
3 ①ソレノイド本体のソレノイドジョイントをシーラーのスライド軸吊り金具に差し込みます。
②ピン金具をジョイントの穴に通します。
③ピン金具を 押さえて固定します。



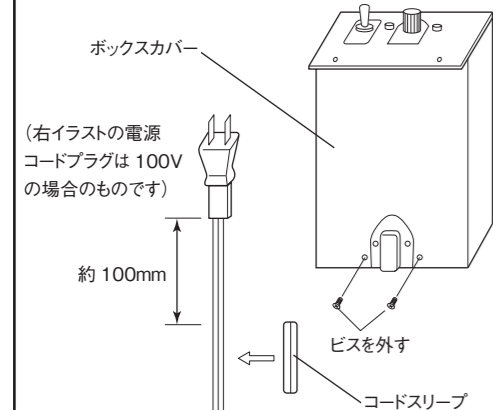
4 ロット棒下部のピンをペダルに引掛けます。



5 ソレノイド本体のステア棒の先がシーラー支柱パイプのシーラー受け板に接する様に押付け、ソレノイドが支柱パイプの前面に来るように位置決めし、2で仮止め程度に止めておいたナットを増締めして固定します。

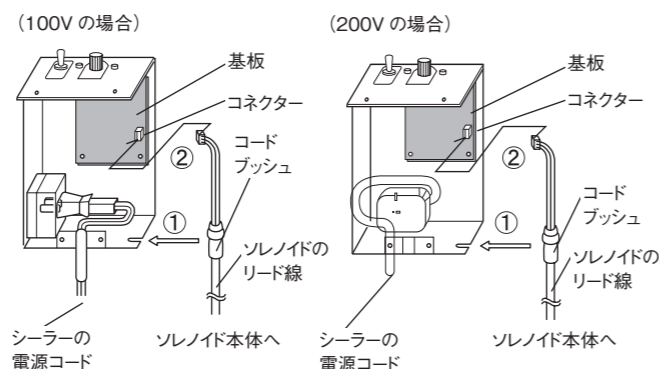


6 PK-101のタイマーボックスからボックスカバーを取り付けているビスを外しボックスカバーを外します。100V用の場合はシーラーの電源コードにコードスリーブを付けます。200Vの場合はコードスリーブを取り付ける必要はありません。

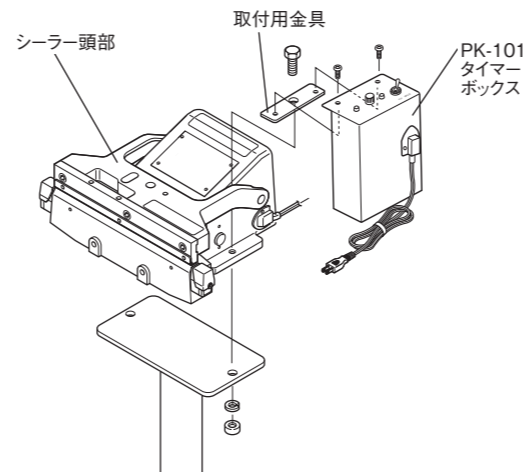


7 シーラーの電源プラグをPK-101のタイマーボックスコンセントに差し込みます。

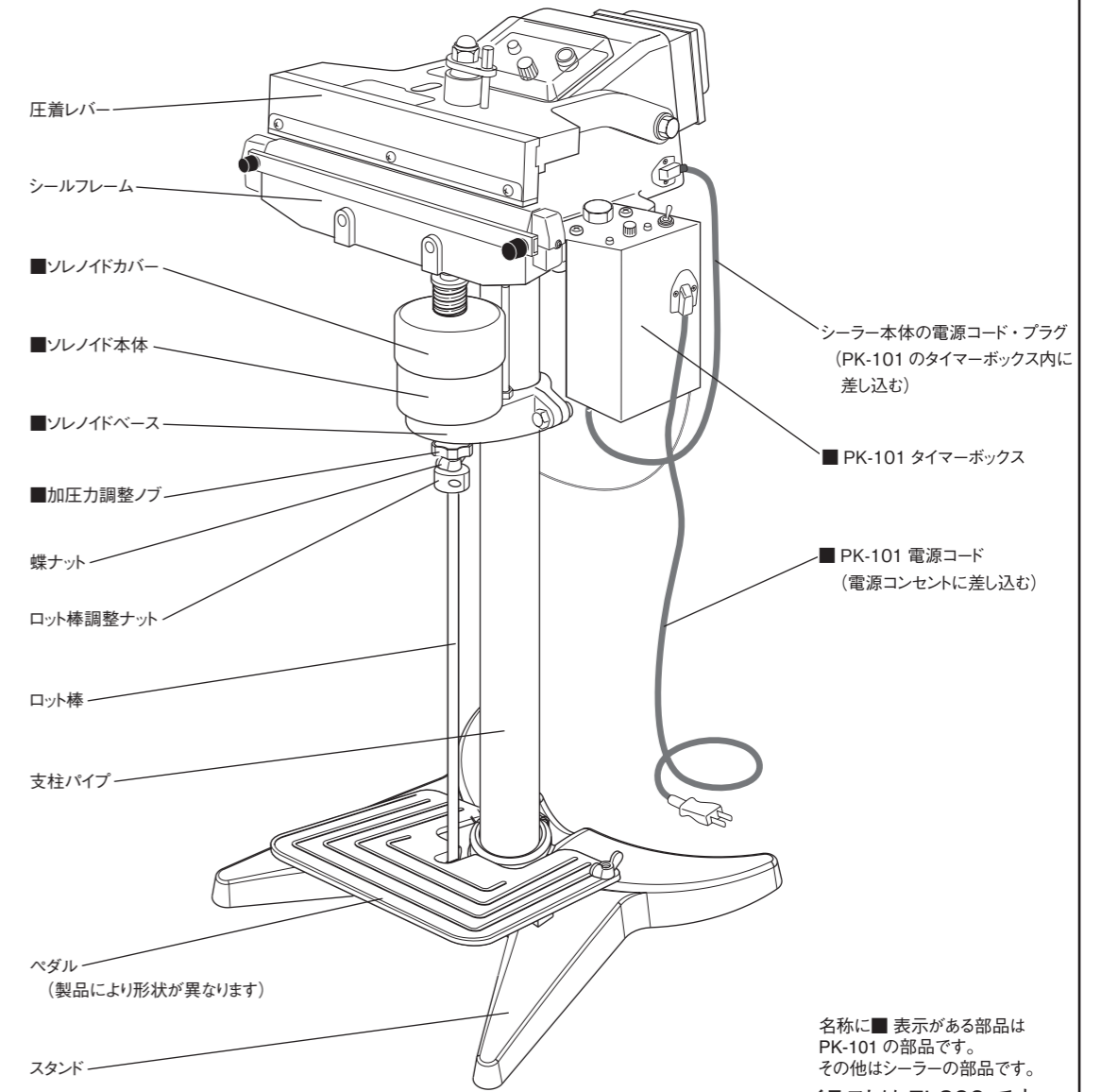
- ・PK ソレノイドのリード線のコードプッシュをPK-101のタイマーボックスに差し込みます。(矢印①)
 - ・PK ソレノイドのリード線のコネクターをPK-101のタイマーボックスの基板のコネクターに差し込みます。(矢印②)
- 6ではずしたボックスカバーを取り付けてください



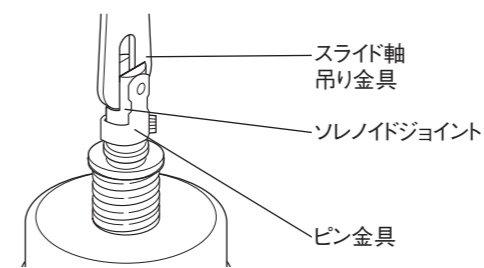
8 シーラー頭部を支柱パイプへ固定しているボルトの向かって右側のみを緩めて取りはずします。タイマーボックスに取付金具をビスで取り付け、シーラー頭部と支柱パイプを固定しているボルトで取付金具及びPK-101タイマーボックスをシーラーへ取り付けます。



完成図



ジョイント部分詳細



PK-101 タイマーボックス操作部

